

歴史あるまち

pick Up!

於大の方

江戸幕府初代将軍徳川家康の生母。四代緒川城主水野忠政の娘として緒川城で生まれ、岡崎城主松平広忠に嫁ぎ、家康を産みましたが、政略のため離縁。その後も家康の母として尽力し天下統一を支え、京都伏見城で家康に看取られて75歳の生涯を閉じました。

水野忠政

緒川城主で、於大の父。広く緒川、刈谷、大高の地を治めました。於大が家康を産んだ翌年に没し、乾坤院に葬られました。



郷土資料館 (うのはな館)

入海貝塚など貝塚、古窯からの出土遺物や古文書、民具などを収集・調査・研究し、東浦の歴史を紹介する施設です。彫刻家桑山賀行氏による、東浦ゆかりの水野忠政、於大の方、徳川家康の木彫3体も展示しています。



町の史跡



入海貝塚

国指定史跡

緒川の入海神社境内にある縄文時代早期の貝塚。入海神社の拝殿・本殿の東側に貝層が広がっています。



緒川城址

現在の東浦町を含む知多北部を支配した水野貞守が1475(文明7)年頃築城しました。水野一族の居城であり、於大の方の生誕地でもあります。



善導寺

1443(嘉吉3)年頃創建。於大の方が自ら定めた菩提所といわれています。1605(慶長10)年、於大の甥にあたる緒川城主水野分長が現在地へ移築しました。於大の方と家康の位碑が納められています。



乾坤院

水野一族の氏寺として1475(文明7)年創建。境内には水野忠政の墓をはじめとした水野家四代の墓所があります。



村木砦跡(八剣社)

織田信長が実戦で最初に鉄砲を使った「村木砦の戦い」があった場所です。



天白遺跡ひろば

縄文時代早期から近世にわたる集落遺跡。2017(平成29)年度の発掘調査で弥生・古墳時代を中心とした竪穴建物などが数多く見つかりました。天白遺跡ひろばでは、盛土して遺跡を保存し、盛土の上に竪穴建物跡を実物大のカラー舗装で表示しています。